

慢性疾患看護専門看護師 糖尿病看護認定看護師

【慢性疾患看護専門看護師取得までの経過】

2013年に糖尿病看護認定看護師の資格を取得しました。糖尿病患者が糖尿病を抱えながら療養生活を送れるように、食事療法、運動療法の提案、薬物療法について教育を行ってきました。糖尿病患者さんに関わっていく中で、糖尿病の他に、腎臓疾患、心疾患、がんなどの慢性疾患を併発していることが多く、慢性疾患について学びたいと考え大学院に進学し、2020年12月に慢性疾患看護専門看護師の資格を取得しました。

【慢性疾患看護専門看護師の役割】

慢性疾患は、病気の寛解と増悪を繰り返し、治療の経過が長期にわたる疾患で、糖尿病、高血圧、肥満、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病が注目されています。

慢性疾患看護専門看護師は、疾患や症状に合わせたケア、患者さんの価値観と生活を大切にしながら、治療の長期的な見通しと幅広い視野で、退院後も療養生活が送れるように支援を行います。また、患者さんだけでなく、家族の精神的負担を踏まえ、医療保健福祉に携わる人々と協働や調整を行い、地域との橋渡しを行います。慢性疾患と共に生活する人々がセルフケアを行い、自分らしく生活できるように支援していくことが役割です。

【院内での活動内容】

糖尿病教育、血糖管理やインスリン自己注射手技指導、フットケア支援を行っています。また、院内で、糖尿病看護の勉強会の開催や患者教育への相談を受けています。

肥満手術を受ける患者さんへの精神的ケアを行っています。

慢性疾患看護専門看護師（2020年取得）

糖尿病看護認定看護師（2013年取得）

池田 早耶香